

令和 7 年度 入学者選抜学力検査問題

数 学 (理系 β)

数学 I, 数学 A
数学 II, 数学 B
数学 III, 数学 C

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. 問題は全部で 4 題あります。また、解答用紙は 4 枚あります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の枚数の過不足や汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号、志望学部及び氏名を記入してください。
受験番号の記入欄は各解答用紙に 2 箇所あります。
5. 解答は問題ごとに、指定された番号の解答用紙のおもて面にだけ記入してください。
また、解答欄が指定されている場合は、解答欄の枠の中に答えを記入してください。
6. 裏面その他に解答を記入した場合、その部分は採点の対象となりません。
7. 答えのみを記入するように指定されている場合は答えのみを、そうでない場合は必要な計算・論証・説明などを省かずに解答してください。
8. 各問題の配点 50 点は 200 点満点としたときのものです。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

〔1〕（配点 50）次の問いに答えなさい。ただし、解答は答えのみを解答用紙の所定の解答欄に記入しなさい。

- (1) 次の複素数を極形式 $r(\cos \theta + i \sin \theta)$ で表すとき、 r と θ の値を求めなさい。ただし、 $r > 0$ で、偏角 θ の範囲は $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。また、 i を虚数単位とする。

(i) $\left(\frac{\sqrt{3} + 1}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{3} - 1}{\sqrt{2}} i \right)^2$

(ii) $\frac{\sqrt{3} + 1}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{3} - 1}{\sqrt{2}} i$

- (2) 数列 $\{a_n\}$ が

$$a_1 = 3, \quad a_{n+1}a_n - 3a_n + 2 = 0 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定められるとき、次の問いに答えなさい。

- (i) 数列 $\{b_n\}$ を

$$b_1 = 3, \quad b_{n+1} = a_{n+1}b_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める。 $n \geq 2$ に対して、 b_{n+1} を b_n と b_{n-1} を用いて表しなさい。

- (ii) (i) で定めた数列 $\{b_n\}$ に対して、 $b_{n+1} - b_n$ を n を用いて表しなさい。

- (iii) 数列 $\{a_n\}$ の一般項 a_n を求めなさい。

〔2〕（配点50）関数 $f(x) = e^x - 1$ について、次の問いに答えなさい。ただし、 e は自然対数の底とする。

- (1) $f(x)$ の逆関数 $f^{-1}(x)$ を求めなさい。
- (2) $f^{-1}(x)$ の不定積分 $\int f^{-1}(x) dx$ を求めなさい。
- (3) k を正の定数とする。 $x \geq 0$ に対して、関数 $g(x)$ を次のように定める。

$$g(x) = \int_0^k f(t) dt + \int_0^x f^{-1}(t) dt - kx$$

$g(x)$ の最小値を求めなさい。また、そのときの x の値を求めなさい。

〔3〕（配点 50） p, q は実数で, $p > 0, q < 0$ とする。座標平面の原点を O とし, 放物線 $y = x^2$ を C とする。 C 上の点 $P(p, p^2), Q(q, q^2)$ について, 次の問いに答えなさい。

(1) $\angle PQO = \frac{\pi}{2}$ を満たす P と Q の組が存在するような p の値の範囲を求めなさい。

(2) 次の条件 1, 2 をともに満たす P と Q の組をすべて求めなさい。

条件 1 3 点 O, P, Q について, $\angle POQ = \frac{\pi}{2}$ である。

条件 2 C 上の点 R について, R が O, P, Q のいずれとも異なるならば $\angle PRQ \neq \frac{\pi}{2}$ である。

〔 4 〕 (配点 50) 命題 P, Q を次のように定める。

命題 P α, β, γ を $\alpha + \beta + \gamma = 2\pi$ を満たす正の実数とする。 $\cos \alpha + \cos \beta + \cos \gamma = -1$ ならば,
 α, β, γ のうちいずれかが π である。

命題 Q $\triangle ABC$ の重心を G, 外心を O, 外接円の半径を R とする。 $R = 3OG$ ならば, $\triangle ABC$ は直
角三角形である。

このとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) 命題 P が真であることを証明しなさい。
- (2) 命題 Q が真であることを証明しなさい。必要ならば, 命題 P が真であることを用いてよい。